

情報資源組織演習 三訂版 (和中幹雄・横谷弘美共著) ユニット構成

UNIT 0 情報資源組織演習を学ぶ意義

●情報資源組織演習の概要

UNIT 1 演習の教材および方針

●情報資源組織化を行う環境

UNIT 2 図書館業務のコンピュータ化とコンピュータ目録

●目録法

UNIT 3 目録と目録規則

●日本目録規則 2018 年版総説

UNIT 4 概念モデル FRBR

UNIT 5 エレメントの記録

UNIT 6 属性の記録総則

●体現形の記録 (図書)

UNIT 7 タイトル, 責任表示

UNIT 8 版表示, 出版表示等

UNIT 9 シリーズ表示, キャリアに関する情報

UNIT 10 体現形の識別子, 入手条件, 注記, 個別資料の記録

●体現形の記録 (逐次刊行物)

UNIT 11 逐次刊行物の記録 (1)

UNIT 12 逐次刊行物の記録 (2)

option A 図書扱い／雑誌扱い

option B 更新資料

●体現形の記録 (各種資料)

UNIT 13 録音資料, 映像資料

UNIT 14 地図資料, 電子資料およびその他の資料

●著作・表現形の記録

UNIT 15 著作・表現形の記録

●個人・団体・家族の記録

UNIT 16 個人・団体・家族の記録

●アクセス・ポイントの構築

UNIT 17 アクセス・ポイントと典拠コントロール

●関連の記録

UNIT 18 関連の記録

●目録法の例題と総合演習問題

UNIT 19 エレメントの記録例と例題

UNIT 20 総合演習問題

●主題組織法

UNIT 21 主題組織法とはなにか

UNIT 22 主題分析とその表示

●日本十進分類法（NDC）の概要

UNIT 23 NDC の構成—主表，補助表，関連索引

UNIT 24 一般補助表の使い方（1）—形式区分

UNIT 25 一般補助表の使い方（2）—地理区分，海洋区分，言語区分

●分類記号付与の実際（1）：分類作業

UNIT 26 分類作業

●分類記号付与の実際（2）：一般分類規程

UNIT 27 一般分類規程

UNIT 28 一般分類規程演習

●分類記号付与の実際（3）：分類表の改訂

UNIT 29 分類表の改訂

●分類記号付与の実際（4）：各類別

UNIT 30 哲学・宗教（1 類）

UNIT 31 歴史・伝記・地理（2 類）

UNIT 32 社会科学（1）—政治・法律・経済ほか（3 類前半）

UNIT 33 社会科学（2）—社会・教育ほか（3 類後半）

UNIT 34 自然科学（4 類）

UNIT 35 技術（5 類），産業（6 類）

UNIT 36 芸術（7 類）

UNIT 37 言語（8 類），文学（9 類）

UNIT 38 総記（0 類）

●分類記号付与の実際（5）：分類総合演習

UNIT 39 分類総合演習問題

●分類記号付与の実際（6）：所在記号

UNIT 40 図書記号，別置記号の付与

●件名法

UNIT 41 基本件名標目表の概略

UNIT 42 語の関係性

UNIT 43 細目

UNIT 44 件名規程と演習

●記録フォーマットとデータ活用の実際

UNIT 45 MARC フォーマット

UNIT 46 コピー・カタログニングとオリジナル・カタログニング

UNIT 47 JAPAN/MARC MARC21 と NACSIS-CAT のデータ

●メタデータ

UNIT 48 ネットワーク情報資源の組織化とメタデータ

UNIT 49 メタデータの記述規則

UNIT 50 メタデータの流通